

消 息

森本栄晴先生，アルマラス マヌエラ先生
のご定年退職にあたって

商学部においてスペイン語を担当されてきた森本栄晴先生，アルマラス マヌエラ先生は揃って古稀を迎えられ，早稲田大学の定めにしたがって，本年 3 月末日をもって退職されました。両先生のご定年退職にあたって，学部を代表して一言ご挨拶を申し上げます。通常，ご退職にあたって各先生に対してご挨拶すべきところですが，本号をご覧になっておわかりのように，両先生はスペイン語教育における長年の同志であり，お互いに労いとエールの言葉を贈られており，同じ紙面でご挨拶するのがふさわしいと考えました。

森本先生は 1977 年 3 月上智大学外国語学部イスパニア学科をご卒業ののち，同大学大学院外国語研究科（言語学専攻）修士課程に進まれ，1980 年 3 月同課程を修了されました。上智大学イスパニア・センター講師（1978 年 4 月から 1985 年 3 月）のほか，東海大学，横浜商科大学，青山学院大学，法政大学，神奈川大学において非常勤講師を務めたのち，1985 年 4 月早稲田大学商学部専任講師として嘱任されました。その後，1987 年 4 月助教授（2007 年 4 月以降，准教授）に昇任され，40 年の長きにわたって早稲田において教育と研究の時間を過ごされました。学部内にあっては西澤脩学部長のもとで学生担当教務副主任（1990 年 9 月から 1992 年 9 月）を務められ，学生運動が激しかった中で課題に取り組まれました。

私が商学部に入學したのは先生が専任講師に着任された 1985 年 4 月であり，スペイン語を選択した友人から授業における先生の厳しさを側聞していました。教員になってからは住まいが近いということもあって，親しくお付き合いをいただきました。私が大学に出る際には必ず先生にお目にかかっており，授業の準備だと推察しますが，日曜日にもお会いしたことがあります。また，先生の研究室をお訪ねしたことがあります，教材に溢れる室内がとても印象的でした。

アルマラス先生は1977年6月母国の国立サラマンカ大学哲文学部現代言語学科を卒業され、その後、1998年6月同大学大学院スペイン語教育法言語教育専攻修士課程を修了されました。拓殖大学外国語学部特任講師を経て清泉女子大学文学部助教授(2003年4月から2007年3月)に就任され、2007年4月早稲田大学商学部に進教授として嘱任され、18年にわたって教育と研究の時間を過ごされました。先生の日本滞在期間は25年とうかがっていますが、そのうち18年を早稲田大学の教員として過ごされたことになります。学部内では早稲田商学同攻会編集幹事(2014年9月から2016年9月)を務められました。

先生が早稲田商学同攻会編集幹事の折、私は編集長の立場にあり、いろいろとお支えいただきました。また、編集会議が昼休みに設定されており、弁当を食べながらスペインの話などをしていただきました。先生はとても明るく気さくで、楽しい時間を過ごすことができました。

冒頭で両先生はスペイン語教育の同志と申し上げましたが、お二人は一つの授業を日本人教員とネイティブ教員が共同して担当するという商学部における外国語教育の先駆的な方法を展開されました。息の合った授業はお二人の友人としての長い付き合いとお互いの信頼関係のうえに成り立ったものと考えています。学生に対する情熱をもったお二人がいらしたからこそ、特色ある教育が行われました。学生がお二人の先生の研究室を訪れるところを数えきれないくらい目にしており、学生との距離もかなり近かったのだらうと思います。また、両先生はそれぞれスペイン語のテキストなどを執筆されています。私が教務部副部長時代(2006年9月から2008年9月)、大学全体としてFD(Faculty Development)推進に取り組むことになり、スペイン語教育の実践例として日本人教員とネイティブ教員が分担することのメリットなどを森本先生にご講演いただいたこともありました。外国語教育を担当する他学部の先生方から活発な質問が出されていたことが思い出されます。

森本先生はご退職後も早稲田大学エクステンションセンターにおいて「スペインを知る」の授業を担当され、学生から社会人に対象が変わりますが、引き続きスペイン語とスペイン語圏の文化について講義をされるそうです。また、アルマラス先生は日本を離れ、母国に戻られてサラマンカでお過ごしになるとお聞きしました。

お二人の先生は古稀と思えないほど若々しくお過ごしですが、これからもご健康に留

意され，お元気に過ごされることを祈念いたします。両先生の早稲田大学とりわけ商学部に対するご貢献に心から感謝を申し上げます。

森本先生，アルマラス先生，長きにわたり，ありがとうございました。

早稲田大学商学部長

早稲田商学同攻会長

横山 将義